

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、東京女子医科大学附属八千代医療センター病理診断科では、本学で保管している診療後の残余検体診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 胎盤卵膜に観察された乳頭状構造を呈する羊膜組織に関する臨床病理学的検討

[研究対象者] 2021年1月～同12月までの間に東京女子医科大学附属八千代医療センター産婦人科で出産された方

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：胎盤

診療情報等：妊娠期間、妊婦の合併症、胎児疾患、胎盤の病理診断

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

胎盤の乳頭状の羊膜組織について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2026年3月までの間（予定）

[この研究での検体診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学附属八千代医療センター 病理診断科 教授 中澤 匡男

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学附属八千代医療センター 病理診断科 教授 中澤 匡男

電話：047-450-6000（応対可能時間：平日9時～16時）